

第19回 学術集会 プログラム

10:00-10:10 開会挨拶 理事長 渡辺 英寿

10:10-10:50 大会長講演 座長 渡辺 英寿
「fNIRS で評価する学習による脳の可塑的变化」
皆川 泰代 (慶應義塾大学)

10:50-11:30 特別講演 座長 檀 一平太
「Concurrent near infrared spectroscopy (NIRS) and functional MRI studies on human brain function and physiology」
Tong Yunjie (ハーバード大学医学大学院)

11:30-12:10 招待講演 座長 滝沢 龍
「光計測により可視化する発達脳の機能的ネットワーク」
保前文高 (首都大学東京)

12:10-13:10 昼食 企業プレゼンテーション

13:10-15:10 シンポジウム 座長 皆川 泰代
「NIRS による精神疾患・発達障害の脳機能イメージング」

- 1) 「NIRS を用いた嗅覚機能の検討」
直井 望 (国際基督教大学)
- 2) 「NIRS を用いた発達障害の診断・治療効果判定の試み」
門田行史 (自治医科大学)
- 3) 「縦断計測・大規模計測による NIRS 鑑別診断補助法の改良」
小池進介 (東京大学こころの多様性と適応の統合的研究機構
東京大学大学院総合文化研究科附属進化認知科学研究センター)
- 4) 「NIRS を用いた気分計測」
佐藤大樹 ((株) 日立製作所 研究開発グループ 基礎研究センタ)

14:50-15:10 総合討論

15:10-15:25 休憩

15:25-16:30 ポスター発表フラッシュトーク 座長 三原 雅史

ポスター発表全演題について、概要を口頭説明（1件につき2分30秒、資料1枚）

16:30-16:35 閉会挨拶 副理事長・事務局長 酒谷 薫

16:40-18:00 ポスター発表（会場 3A, 3B, 4A, 4B）

展示ポスター前で議論（ポスター撤収は17:20以降、ボードは18:00に撤収）

17:30-19:00 懇親会 4階レストランにて

18:00 ポスター撤収

ポスター発表

会場 4A, 4B

P1-1 多方向光源と多方向検出器を用いた拡散光トモグラフィ

下川文明¹⁾, 石井稔浩²⁾, 高橋陽一郎²⁾, 菅原悟²⁾, 佐藤雅昭¹⁾, 山下宙人^{1,3)}

1) ATR 脳情報解析研究所、2) リコー未来技術研究所、3) CiNet 計測基盤技術

P1-2 GLM analysis to fNIRS data during N-back task using adaptive HRF

吉武 沙規, 廣安 知之, 日和 悟

同志社大学大学院生命医科学研究科

P1-3 快・不快記憶想起による前額部賦活の比較

武藤 司¹⁾, 池野谷 優理²⁾, 常盤 紋²⁾, 藤井 麻美子³⁾

1 上智大学理工学部理工学研究科, 2 上智大学理工学部情報理工学科,

3 上智大学理工学部

P1-4 覚醒サル脳血流に対する薬物の影響評価における近赤外線分光法（NIRS）の有用性

喜好 昭彦¹⁾, 松本 淳¹⁾, 村井 建之²⁾, 池尻 勝¹⁾, 中山 達雄¹⁾, 松本 憲史¹⁾,

岩村 善博¹⁾, 尾木 祐治¹⁾, 仲子 友和¹⁾, 今井 英明¹⁾, 小谷 真奈斗¹⁾, 池田 和仁¹⁾

¹⁾大日本住友製薬株式会社 研究本部 高次脳機能研究ラボ

²⁾大日本住友製薬株式会社 創薬開発研究所 バイオマーカーグループ

P1-5 NIRS を用いたニューロフィードバックによる、脊髄小脳変性症患者に対する姿勢バランス機能改善効果の検討

藤本宏明¹⁾ 三原雅史¹⁾ 2) 乙宗範宏¹⁾ 2) 服部憲明²⁾ 平松佑一²⁾ 畠中めぐみ²⁾

矢倉一²⁾ 河野悌司²⁾ 宮井一郎²⁾ 望月秀樹¹⁾

1) 大阪大学 神経内科・脳卒中科 2) 森之宮病院 神経リハビリテーション研究部

P1-6 hPod: 脳組織へモグロビン酸素化動態の位相情報

多賀巖太郎・渡辺はま

東京大学大学院教育学研究科

P1-7 前頭葉における脳萎縮と脳血液量変化の比較

清水祐介¹⁾, 高橋真悟¹⁾, 児玉直樹¹⁾, 竹内裕之¹⁾

1) 高崎健康福祉大学大学院

会場 3 A, 3 B、

P2-1 行動抑制における定型発達児と ADHD 児の脳活動の違い

池田尚広¹⁾, 門田行史^{1,2,3)}, 徳田竜也²⁾, 山岸佑也¹⁾, 長嶋雅子¹⁾

宇賀美奈子^{2,4)}, 檀一平太²⁾, 下泉秀夫⁵⁾, 山形崇倫¹⁾

¹⁾自治医科大学小児科学, ²⁾中央大学人間総合理工学学科, ³⁾国際医療福祉大学病院
小児科 ⁴⁾自治医科大学医学部先端医療技術開発センター,

⁵⁾国際医療福祉大学リハビリセンター

P2-2 幼児における COMT 遺伝子多型と前頭前野の活動の関連

森口佑介¹⁾・篠原郁子²⁾

1 京都大学 2 国立教育政策研究所

P2-3 健常若年者および認知症患者における 2 つの装置を用いた脳血液量比較

高橋 真悟¹⁾, 清水 祐介²⁾, 児玉 直樹²⁾, 竹内 裕之²⁾

1) 高崎健康福祉大学大学院 健康福祉学研究科 保健福祉学専攻

2) 高崎健康福祉大学大学院 健康福祉学研究科 医療福祉情報学専攻

P2-4 健常高齢者の前頭前野のタスク前賦活と認知機能の関連性

大星有美¹⁾、菊知充²⁾、河合正好³⁾、尾内康臣¹⁾

¹⁾浜松医科大学 生体機能イメージング研究室

²⁾金沢大学 子どものこころの発達研究センター ³⁾常葉大学 作業療法学科

P2-5 定常負荷の粗大運動における前頭前野の酸素化ヘモグロビンの変化

—異なる運動強度での比較—

竹原奈那¹⁾, 椿淳裕¹⁾, 山崎雄大¹⁾, 金谷知晶¹⁾, 佐藤大輔¹⁾, 森下慎一郎¹⁾,
久保雅義¹⁾, 大西秀明¹⁾

¹⁾新潟医療福祉大学 運動機能医科学研究所

P2-6 動作特異的局所ジストニアに対する NIRS を用いた脳機能評価および病態の検討

竹田信彦、堀澤士郎、花田朋子、佐々木寿之、平 孝臣、川俣貴一

東京女子医科大学脳神経外科

P2-7 fNIRS による瞑想中の脳活動の計測

藤井 聖香, 日和 悟, 廣安 知之

同志社大学 生命医科学部

P2-8 よい顎の位置は脳血液量を改善する —その検証—

栗本武俊¹⁾ 栗本慎治²⁾ 澤口俊之³⁾ 丸山剛郎⁴⁾

1) 2) 日本咬合学会 くりもと歯科医院 和歌山県御坊市開業 3) 武蔵野学院
大学教授(元北海道大学大学院医学研究科脳科学専攻機能分子学分野教授)

4) 大阪大学名誉教授

P2-9 運動学習における最適な注意の向け方の個人差を反映した右背外側前頭前野活動

櫻田武(1)(2)、後藤彩(1)(3)、山本紳一郎(3)、平井真洋(1)

1) 自治医科大学 脳機能研究部門、2) 自治医科大学 脳神経外科、3) 芝浦工業大学
システム理工学部 生命科学科